



★教育目標★
とく し こう がく
篤志好学 思いやりをもち
すすんで学ぶ子

★重点目標★
一人一人の笑顔づくり
～自尊感情の育成～

◎自尊感情とは、「いろいろな欠点を認めつつ、自分をかけがえのない存在だと感じ、自信をもって前向きに生きていこうとする気持ち」を言います。

期待する
児童の姿

まなび

「進んで学び合う子」

- ・自分の考えを確かにし表現する
- ・共感的な態度で友達の話を聞く
- ・自分の学びを振り返り、次の学びに生かす

いっしょ

「認め合い、支え合う子」

- ・自分や友達のよさが分かる
- ・相手の気持ちを考えた言動ができる
- ・よりよい学級・学校を創ろうとする

からだ

「健康づくりを進める子」

- ・基本的な生活習慣を身に付ける
- ・健康で、安全な生活について考える
- ・運動に親しみ、進んで体を動かす

実現に向けて実践すること

児童

- 友達の考えと同じところや違うところを活かして、自分の考えをもち、伝えます。
- 共感的な態度で友達の話を最後まで聞きます。
- 振り返りから新たな次の課題を見つけます。

- 自分から進んであいさつをし、正しい言葉遣いをします。
- 自分も友達も大切にし、相手の気持ちを考えて行動したり、優しい言葉掛け「ふわふわ言葉」をしたりします。
- 意欲的に学校行事や地域行事に参加したり、係活動や委員会活動に取り組んだりします。

- 「早寝・早起き・朝ごはん」を実践したり、好き嫌いなく給食を食べたりします。
- メディアに関する約束を家庭で決め、守ります。
- 体育の時間や休み時間に進んで体を動かします。

保護者 地域

- 子どもの話を、しっかりと聞きます。
- 学校での学びや家庭学習を「見守る」「褒める」「認める」ことに努めます。
- 子どもたちが安心して学習に取り組める環境づくりに努めます。

- 子どもたちのお手本となるあいさつや言葉遣いに努めます。
- 家庭での親子の会話や一緒に過ごす時間を大切にします。
- 町内の行事に進んで参加します。

- メディアに関する約束を家庭で話し合うなどして決め、子どもたちが適切な生活を送るようにします。
- 基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）の定着や清潔習慣（手洗い・うがい・ハンカチ携帯・歯みがき）が身に付くよう声掛けを行います。

教職員

- 多様な考えが生まれるように、学び合いが生まれる授業づくりをします。
- 共感的な聞く・話すスキルを確実に身に付けられるようにします。
- 振り返りを生かし、主体的な学びを実現します。

- 一人一人のよさを生かした学級づくり、さまざまな活動・学習の場を設け、互いを認め合える場を設けます。
- 他学年や地域の人など多様な人と関わる中で、自己の態度や言動を振り返る場を設けます。
- 総合や生活科、地域行事、道徳等の学習を通して、仲間意識や思いやりについて考えを深めます。

- 子ども体力を伸ばしたり、運動に親しんだりする態度を育てるために、楽しく運動する機会をつくり出します。
- 学校保健委員会や南っ子健康ウィークなどを通して健康三原則（食・睡眠・運動）やメディアとの関わり方の指導を行います。
- 学級活動や給食の時間など、学校教育全体で食育に積極的に取り組みます。

◎学校運営協議会

連携

幼稚園、保育園、
中学校との連携

家庭・地域との連携

- ・城西中学校地域子どもを育てる会
- ・校区青少年健全育成協議会
- ・ウイングの会（読み聞かせボランティア）
- ・学校保健委員会
- ・青田川を愛する会
- ・南三世代交流プラザ運営協議会
- ・南本町小学校区まちづくり協議会

専門機関との連携

- ・学校訪問カウンセラー
- ・児童相談所
- ・すこやかなくらし包括支援センター
- ・その他

<城西中学校区求める子どもの姿>

- ① 自己理解・・・周囲との関わりの中で、自分への自信をもつ
- ② 相互理解・・・互いに認め合い、適切に関わろうとする態度を身に付ける
- ③ 学習習慣・・・学習習慣を身に付け、主体的に学習に取り組む